

さかえ

市議会だより

No.132

2017年1月20日

第54回技能五輪全国大会

山形県を会場に行われたこの大会には、県代表として市内の企業からも多数の選手が出場し、金賞1名、銀賞1名、銅賞1名、敢闘賞4名の計7名が入賞されました。寒河江市も、3競技（建築大工、木型、配管）の会場となり、技能日本一を目指して競技が行われました。

（写真＝市民体育館で行われた建築大工競技）

12月定例会

12月定例会は、11月14日から30日までの17日間の会期で開かれ、平成28年度補正予算3件、条例改正6件、条例制定1件、指定管理者の指定3件、その他3件の合計16案件を審議した結果、いずれも原案のとおり可決しました。また、意見書の議案1件を可決し、意見書は直ちに国の関係機関に送付しました。



議案に対する主な質疑

一般会計補正予算 (第4号)

臨時福祉給付金

議員 対象者は何名か。

答弁 市民税非課税の方7350名を見込んでいます。

介護ロボット導入支援事業補助金

議員 どのような介護ロボットを導入しようとしているのか。

答弁 要介護者が腰につけたりするものではなく、体を預けることにより自動的に持ち上げて車いすにおろしたりするようなものを考えています。

議員 財源は全額国庫補助ということだが、2台の導入にかかる補助額はどれくらいか。

答弁 それぞれ92万7千円です。

障害児通所給付負担金

議員 国庫負担金350万円追加の理由は。

答弁 障害児通所給付費のうち放課後デイサービスに係る扶助費について、事業者が増えたことなどから予想以上に伸びていることによるものです。

有害鳥獣被害軽減モデル事業費補助金

議員 イノシシ対策の電気柵の設置に49万円を計上しているが、現在までの申し込み件数および申し込み地域は。また、電気柵は追い払いによる他地域での被害も考えられることから、個体数による調整も考える必要があると思うが、次年度以降どう考えているのか。

答弁 これまでの申込件数は9件で、地域は白岩地区および柴橋地区です。これ

企業立地促進補助金

までもクマについては罠設置による捕獲を実施してきましたがイノシシについてはしてきませんでした。来年度以降研究を進めていきたいと思えます。

議員 補助対象は何社か。

また、既に営業している企業も新たな用地取得で対象になるのか。

答弁 2社です。1社は、土地開発公社との賃貸借契約で使用している土地を分譲契約により取得すること、もう1社は平成25年12月に分譲予約契約していた土地を今年12月中に取得することから対象とするものです。

道路橋りょう費

議員 当初予算で盛り込まないで補正で出てきたのは優先順位等の関係だと思いが、今回の補正の要因は。

答弁 市道寒河江駅高瀬山線側溝整備は、歩行者の安全を緊急的に図らなければ

ならないため、市道麓バイパス線は、幅員が狭く農地との高低差も大きいことから車両や緊急車両等のすれ違いが困難なため早期に改修が必要であること、左沢線島踏切は、本年10月にJRとの計画協議が整ったことから、早期の工事を目指したいとの理由によるものです。

JR左沢線島踏切拡幅詳細設計等に係る道路新設改良事業費

議員 数十年前からの懸案



拡幅が待たれる島踏切

事項でありました。今後の流れはどうなるのか。

答弁 JRとこれから設計等の協議を進め、29年度までに設計、30年度当初に協定を締結して年度後半から工事に入りたいと考えています。

国民健康保険特別会計補正予算(第3号)

議員 80万円を超える医療は何件あるのか。

答弁 月平均40件前後です。

市税条例等の一部改正

議員 特定一般医薬品等購入費を支払った場合の医療費控除の特例の適用要件は。

答弁 2つあり、1つは健康維持増進や疾病予防に一定の取り組みを持っていることで、具体例としては、人間ドック等の健康診査、事業主検診、がん検診、予防接種等を受けていることです。2つ目は特定一般用医薬品等を購入した場合で

す。

控除の対象となるのは、処方箋なしで買える市販薬のうち、医療保険適用の薬剤と代替性が特に高く、医療用医薬品の成分が用いられているものです。

議員 地球温暖化防止のグリーン化特例である軽自動車税率軽減の本年度の適用状況と適用台数は。

答弁 3クラスあり、当初賦課時点では、75%軽減1台、50%軽減197台、25%軽減429台の計627台です。

市農業委員会の委員等の定数に関する条例の制定

議員 農業委員18名と農地利用最適化推進委員9名の違いは何か。

答弁 農業委員の役割は、これまで同様農地利用の指針作成、農地法関係の審査、担い手の農地の集積・集約化、耕作放棄地の防止・解消、新規産業の促進であり、推進委員は、農業委員と連

携した業務の補助、基礎農地プランなどの地域就農者との話し合いの推進、耕作放棄地の防止・活用に伴う現場活動として役割を分担して行うものです。

寒河江市中心市街地活性化センターに係る指定管理者の指定

議員 指定管理者には商業テナント誘致の業務も含むのか。

答弁 商業テナント誘致については指定管理業務には含まれていません。別途随意契約を締結することとしています。

寒河江市屋内多目的運動場に係る指定管理者の指定

議員 募集期間が1カ月では短すぎるのではないかと必要と考えるがいかがか。

答弁 全体的なとりまとめを行っている政策企画課と連携し、今後検討していきたいと思えます。



開放的なチェリーナさがえ

寒河江市立しばはし保育所に係る指定管理者の指定

議員 全国的に保育士の働く環境が非常に厳しいと言われているが、そういった点についてはどのような評価をしたのか。

答弁 人事院勧告により、保育士の給与については国でも引き上げをしています。しばはし保育所の指定管理者についても基準となる人件費は、国から示された国家公務員の給与ですので、その分は引き上げられての給与の額になっていると判

断しました。

西川町の公の施設の設置に関する協議

議員 今後西川町営バスになるが、バス停も含めて要望等が出た場合、どこが窓口になるのか。

答弁 一義的には西川町ですが、本市の政策企画課を窓口として西川町と調整していきたいと考えています。



西川町営バス

第4回定例会の提出議案と採決結果

議案番号	議案名等	採決結果
議第58号	平成28年度寒河江市一般会計補正予算（第4号） 臨時福祉給付金給付事業費等の計上により、2億1,156万1千円を追加するもの	全会一致で可決
議第59号	平成28年度寒河江市国民健康保険特別会計補正予算（第3号） 高額医療費共同事業及び保険財政共同安定化事業の対象医療費増加に伴い、共同事業拠出金4,745万5千円を追加するもの	全会一致で可決
議第60号	寒河江市議会政務活動費の交付に関する条例の一部改正について 政務活動費の使途を市民に積極的に公開するため、所要の改正をするもの	全会一致で可決
議第61号	寒河江市市税条例等の一部改正について 地方税法等の一部を改正する法律の施行に伴い、軽自動車税の税率を軽減する特例措置の1年延長等について、所要の改正をするもの	全会一致で可決
議第62号	寒河江市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の一部改正について 所得税法等の一部を改正する法律の施行に伴い、所要の改正をするもの	全会一致で可決
議第63号	寒河江市農業委員会の委員等の定数に関する条例の制定について 農業委員会等に関する法律の一部改正に伴い、農業委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定めるため、条例の制定をするもの	全会一致で可決
議第64号	寒河江市中心市街地活性化センターに係る指定管理者の指定について 指定管理者の指定を行うもの	全会一致で可決
議第65号	寒河江市屋内多目的運動場に係る指定管理者の指定について 指定管理者の指定を行うもの	全会一致で可決
議第66号	寒河江市立しばはし保育所に係る指定管理者の指定について 指定管理者の指定を行うもの	全会一致で可決
議第67号	「寒河江市公共下水道寒河江市浄化センターの建設工事に関する協定の締結について」の一部変更について 市浄化センターの汚泥脱水処理機械設備及び電気設備更新の内容変更等に伴い、協定金額について変更するもの	全会一致で可決
議第68号	市道路線の認定について 円滑な道路交通の確保と住民生活の向上に資するため、2路線を認定するもの	全会一致で可決
議第69号	西川町の公の施設の設置に関する協議について 西川町営バス 道の駅にしかわ寒河江駅線の設置を認めようとするもの	全会一致で可決
議第70号	平成28年度寒河江市一般会計補正予算（第5号） 山形県人事院勧告を踏まえた特別職及び一般職の給与改定等に伴う各科目の給与等経費の調整及び国の地方創生推進交付金を活用した、まち・ひと・しごと創生事業費の計上により、648万円を追加するもの	全会一致で可決
議第71号	寒河江市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について 山形県人事委員会勧告を踏まえ、職員の休暇等について所要の改正するもの	全会一致で可決
議第72号	寒河江市特別職に属する者の給与等に関する条例及び寒河江市立病院事業の管理者の給与等に関する条例の一部改正について 山形県人事委員会勧告を踏まえ、特別職の期末手当の支給月数を改定するため、所要の改正をするもの	全会一致で可決
議第73号	寒河江市一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正について 山形県人事委員会勧告を踏まえ、給料月額、勤勉手当の支給月数及び扶養手当月額等を改定するため、所要の改正をするもの	全会一致で可決
議会案第5号	地方議会議員の厚生年金への加入を求める意見書の提出について	全会一致で可決

意見書

地方議会議員の厚生年金への加入を求める意見書（抜粋）

地方議会議員は、これまで以上に地方行政の広範かつ専門的な諸課題について住民の意向をくみとり、的確に執行機関の監視や政策提言等を行うことが求められています。

地方議会議員は、議会活動のほか地域における住民ニーズの把握等様々な議員活動を行っており、専門化が進んでいる状況にあります。

また、投票率が低下傾向にあるとともに無投票当選者の割合が高くなるなど、住民の関心の低さや地方議会議員のなり手不足が深刻な問題となっています。

よって、国民の幅広い層からの政治参加や地方議会における人材確保の観点から、地方議会議員の厚生年金加入のための法整備を早急に実現するよう強く要望します。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

平成28年11月30日

山形県寒河江市議会
議長 國井輝明

提出先：衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、内閣官房長官、総務大臣、財務大臣、厚生労働大臣



佐藤 耕治
議員

除雪について

①出勤基準（地区ごとの積雪量）に基づき除雪作業を行っていると思うが、積雪量は地域により異なり、同じ地区内でも大きく差が生じている地区がある。調査地点を増やす必要があるのではないかと。②排雪作業の効率的な手段として融雪溝・流雪溝の整備はできないか。③私道における昨シーズンの除雪依頼件数と対応について伺う。④市道除雪が不要となり機械稼働していない時期に、農道除雪はできないか。

市長 ①自主出勤区域内での調査を行い、一番降雪量の多い地区に観測点を移すなど検討いたします。②融雪溝等には課題が多いので、今後、温泉熱などを利用した道路の消雪など研究してまいります。③26件の依頼がありました。時間が遅くなる旨をご了解いただいておりますが、できるだけ早朝除雪中で出来るように努力いたします。

④除雪の時期、オペレーターの確保、砂利道で可能ななど課題もありますので研究してまいります。



暮らしを守る除雪車両

新規就農者等育成支援について

農業人口が激減しているなか、新規就農者の発掘の取り組みが必要である。その一つに新・農業人フェアがあるが、進捗状況と施策について伺う。

市長 新・農業人フェアには昨年度から出展を始め、今年度は9月と11月に出席し、来年2月も予定しています。過去いずれの場合も20名を超える相談者があり寒河江の魅力や農業の現状をPRしています。新規就農者支援協議会等を中心に今後も引き続き参加して、積極的に新規就農者の誘致を図っていきたくと考えております。



内藤 明
議員

学力テストについて

文科省は過日、全国学力テストの結果を公表し、県教委は、本年度も学力向上プロジェクト会議を開催し、授業の改善につなげる方針としており、以下について伺う。①プロジェクト会議で検討された授業の改善策は、本市の小、中学校にどのように活かされるのか。②報道によると全国平均を下回った算数、数学等については、過去の問題を活用した「スパイス問題シート」の利用を促進するとしている。しかし、こうした対応は、正答率の比較で教育現場に順位の上昇を求めることにしかならず、文科省の方針からすると違うと思われるがいかがか。

教育長 ①会議で指摘された活用する力や算数・数学の学力の向上等は、本市においても課題となっているため、授業における見直しと振り返りの充実、探究型学習の積極的な導入等の視点を示し、授

業改善に取り組んでおります。②県教委が作成している「スパイス問題シート」は、単元づくりや授業づくり、毎時間の学習問題や評価問題、更には家庭学習等にも活用できるように工夫されています。過度の競争につながらず、学力の育成を図ってまいります。



学校の状況について

昨年度の文科省の学校におけるいじめの調査では、前年度比19.1%増で、全校種で増えており、本市の調査結果について伺う。

教育長 本市の認知件数やその態様には全国とほぼ同様の傾向が表れておりますが、これらはいじめを決して見逃さず、必ずその改善を図るという姿勢の表れでもあります。今後とも学校と家庭と地域が連携して、いじめのない学校づくりに努めてまいります。



渡邊 賢一
議員

人としてのちが輝く地域医療の充実について

安倍政権は、医療制度改革と称し、自己責任を増やし、サービスを切り捨て、市民に未来への不安を与えている。高齢者の医療・介護の自己負担を来年度さらに引き上げる方針だ。市立病院新改革プラン策定について、

①県の地域医療構想に基づく診療科目、病床数をどう検討しているか。
②医師・看護師の人材確保をどう進めていくのか。

病院事業管理者 ①現在の診療体制の中で、経営の健全化と効率化



地域医療を担う訪問看護ステーションの皆さん

を図るため、地域医療構想と整合性の取れた新改革プランの策定を行っています。②医師は常勤・非常勤

を問わず山形大学医学部から主に派遣していただいております。今後必要申請活動を続けてまいります。看護師確保は、今後の年齢構成や施設基準・加算取得等収益性を考慮し、計画的な人材確保に取り組んでまいります。

笑顔あふれる健康長寿社会の地域包括ケアシステムについて

寒河江市高齢者福祉計画・第6期介護保険事業計画について、要介護認定者の増加により、さらなる特別養護老人ホームの整備が必要だ。

①在宅で待機されている方々の解消は、どう見込んでいるか。

②在宅医療と在宅介護の連携強化を図る「かかりつけ医（ホームドクター）」の確保は進んでいるか。

市長 ①在宅で待機している方は要介護4、5で79人であり、今年度新たに78床増床になりますので、要介護4、5の方がほぼ全員入所できる定員になります。

②寒河江市西村山郡医師会において、今年度から日本医師会が実施している、「日医かかりつけ医機能研修制度」を9名の会員が受講し、修了したと伺っております。



伊藤 正彦
議員

自主防災組織について

市内各地の各種防災訓練において、防災意識の高さがうかがえた。そこで、自主防災組織について伺う。

①自主防災組織のここ3年間の訓練実施状況は。

②今後の施策で考えていることは。

市長 ①平成25年度は59組織中43組織、平成26年度は62組織中42組織、平成27年度は66組織中53組織が実施しております。

②訓練等への講師派遣の充実や実践に即した訓練の提案、リーダー育成事業への参加啓発を進めるとともに、組織率100%に向け未組織町会との連携を図ってまいります。

救急救命について

訓練の際、心肺蘇生法の展示とAEDの操作について実施されることから伺う。

①近年のドクターヘリの要請件数



命をつなぐAED

および搬送件数は。
②AEDの市内公共施設への設置状況は。
③AED設置施設の空白地帯をなくすため公民館分館等設置箇所を増やすことについて見解は。
市長 ①平成27年の市内ランデブーポイントへの要請件数は41件、その内搬送件数は39件で、運航開始以来同程度で推移しております。
②市の施設としては市役所、ハートフルセンター、文化センター、地区公民館、小中学校、保育所など48カ所に設置しております。
③AEDの空白地帯を解消することが肝要であり、民間施設・事業所等も含めた設置状況を把握した上で、公民館分館への設置も含め検討し、安全・安心なまちづくりを進めてまいります。



遠藤智与子
議員

障害者も住みやすいまちづくりについて

視覚障がいがある方々から切実な要望が寄せられている。今年、施行された「障害者差別解消法」を絵に描いた餅にすることなく、福祉対策がさらに深まることを望み、以下伺う。

①外出時に同行してくれるガイドヘルパーは頼りになる存在。資格をとりやすいように働きかけを。

②サウンドテールブルテニスなどの設置で運動できる環境づくりや、災害時に障がい者が集まれる避難所の設定などの要望をふまえた今後の対策は。

市長 ①県内では、県が毎年一回ガイドヘルパーの養成研修会を開催しております。また、仙台市等では、民間事業者による研修会も開催されておりますが、今後、研修会の開催を増やすよう県に要望してまいりたいと考えております。②障がい者の方が運動できる環境づくりは大切であり、具体的な整

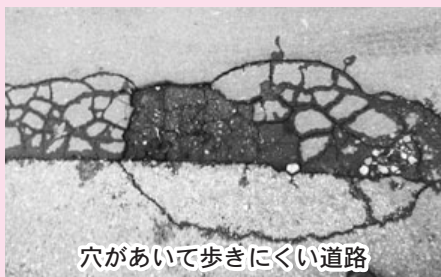
備方法について今後検討するとともに、災害時の避難所についても、福祉避難所の運営マニュアルを作成する中で検討してまいります。

高齢者も住みやすい道路対策について

①同じ所が穴やでこぼこになり、高齢者が転んだりしている。市内全域の今後の道路の補修改善は。

②家の前に置かれた除雪時の雪の片づけができない高齢者が増えている。温泉熱等を利用した消雪等知恵と工夫が必要と思うがどうか。

市長 ①公共事業整備優先順位基準により実施しています。今後、高齢者の住みやすい道路対策を進めるためにも財源の確保に努め、整備を進めてまいります。②丁寧な間口除雪に取り組んでおりますが、



穴があいて歩きにくい道路

今後、温泉水や温泉熱を利用した道路の消雪など、実現性の高いものについて研究してまいります。



阿部 清
議員

市内循環バス本格運行について

①北部ルート、南部ルートともに午後2時台で運行終了になっていくが、増便の方向性について伺う。

②JR寒河江駅の出口や南寒河江駅改札出口、市内の要所に市民へ周知するために拡大したルートと時刻表の看板設置は出来ないか。

③市内循環バスは交通弱者のための役割が大きいと思うので、目的地に近い所でのフリー乗降が出来ないか。

市長 ①増便につきましては、アンケートの実施結果や利用状況を踏まえて検証し、対応してまいります。②PRの方法としては、



本格運行から追加された市役所停留所

公共施設や医療機

関、JR寒河江駅等へパンフレットを配置し、町会長さんや民生委員さんなどの御協力をいただきながら高齢者の方へ周知してまいります。

③フリー乗降の許可を得るための条件を満たすには課題が多い状況ですが、警察等、関係機関と相談しながら、利用者の安全確保を最優先にして研究してまいります。

寒河江のラーメンを活かした観光PRについて

山形県は中華そばにおいて、10万人当たりの店舗数や外食消費量は全国1位である。寒河江市では集客力のあるイベントを開催しており、そのお客様を市内に誘客し、ラーメンを食べてもらい少しでも長く滞在してもらうことは出来ないか。

市長 現在、「さがえグルメマップ」により市内飲食店等の情報発信を行っておりますが、ラーメンで本市全域に観光客を誘引できるように、マップの作成やPR等ライメンの魅力発信することで、さらに観光誘致につながるものと考えております。



工藤 吉雄
議員

地域資源を活かした観光振興に
ついで

①本市をPRし、観光客増加を図る資源に、農産品、歴史建築物、自然景観、温泉等がある。加えて昔からある食の提供はいかがか。
②振興計画にチエリーランド再整備とあるが、古民家風「食の館」は造れないか。

③西村山広域連携で行う第2回雪フェスティバル開催の準備状況について伺う。

市長 ①寒河江の郷土料理を紹介する「寒河江のごつつお」を作成した市食生活改善推進協議会と今後、連携を深め、ご指導いただきながら検討してまいります。



日よけ施設が待たれる遊具エリア

②寒河江の食の情報発信は大切ですので、チエリーランド再整備の中

で検討してまいります。

③平成29年2月3日から5日までの期間とし、多くの来場者に満足いただけるよう、屋台村の拡充や交通誘導対策強化等の準備を進めております。

子育て支援の環境へついで

①子育てを支える環境整備の良し悪しで若い世代の定住地が決まること懸念される。子育て世代包括支援センター、産後ケア事業等の利用状況は。

②最上川ふるさと総合公園内のがえつこ冒険ファンタジーランドは、大型遊具が設置され、市民は大いに喜んでいいる。しかし、夏の間には熱中症が懸念される。日よけ施設の計画はないか。

市長 ①子育て世代包括支援センターについては10月までで相談件数が延べ233件、要支援者の個別支援プラン作成が39件でした。産後ケアについてはまだ利用実績がありませんが、必要と思われる方には情報提供に努めています。

②引率者の安全確保や健康管理の面から、今年度の日よけの建物を設置することしております。

行政視察等受け入れ状況
(10～12月分)

他市議会から本市の取り組みについて視察に訪れました。

静岡県富士宮市議会

政経会(4名)

●視察日/10月19日(水)

●内容/DMOによる観光施策について

尾花沢市議会

議会改革検討委員会(15名)

●視察日/12月22日(木)

●内容/議会基本条例、議員政治倫理条例関係について

寒河江市議会ホームページのご案内

議会ホームページでは、インターネットによる本会議および予算・決算特別委員会のライブ中継、録画中継の配信を行っております。

また、本会議のほか、議会関係の会議予定や議会報告会の結果等、いろんな情報がホームページで確認できます。ぜひご利用ください。

接続方法

寒河江市役所ホームページの「寒河江市議会の表示(タイトル)」をクリックすることで右の画面につながります。



議会日誌

(10月21日～1月20日)

16日	14日	10日	5日	26日	22日	21日	16日	7日	30日	29日	22日	18日	16日	15日	14日	11日	9日	31日	30日	24日	21日	10月	
新設クラブ行政視察(～17日)	寒河江子ども議会	市議会だより編集委員会	市議会だより編集委員会	市議会だより編集委員会	尾花沢市議会視察団来寒	尾花沢市議会視察団来寒	市議会だより編集委員会	市議会だより編集委員会	議員懇談会、総務産業常任委員会協議会、厚生文教常任委員会協議会	全員協議会、議員懇談会、議会改革・活性化検討委員会	会派代表者会議	会派代表者会議	市議会だより編集委員会	市議会だより編集委員会	山形県市議会議長会定期総会	山形県市議会議長会定期総会	山形県市議会議長会定期総会	山形県市議会議長会定期総会	新設クラブ行政視察(～11月2日)、県・市町村行政懇談会	無会派行政視察(～11月1日)	市民クラブ、市政公明クラブ、議会報告会(～28日)	議員懇談会、議会改革・活性化検討委員会	議員懇談会、議会改革・活性化検討委員会

議会報告会を開催しました

10月24日から28日にかけて、9つの地区で議会報告会を開催し、多くの市民の皆様より質疑、意見、要望をいただきました。詳細はホームページに掲載しています。主なものは次の通りです。

主な質疑と回答、意見

ふるさと納税

参加者 ふるさと納税について、日本全国で話題になってきているが、寒河江市はどのような状況か。

議員 ふるさと納税は全国誰でも申し込めるもので返礼品として、はえぬきなどがあり、年3回に分けて送っています。平成27年度寒河江市には13億7千万円のおふるさと納税寄付金が入っている状況です。また、市のホームページに寄付額に合った返礼品の品々を載せております。

さくらんぼボーナス

参加者 さくらんぼの収穫

作業者に、5千円のプレゼントをした市のやり方はとてもよかった。今後も続けたい。

議員 さくらんぼ労力確保対策事業のひとつとして、今後も続けていくものと思います。

市道整備

参加者 市道山西米沢線の道路整備に時間がかかっているが、予定通り完成するのか。

議員 今年末までに、うろこやさんまでが完成予定です。その後、平成29年度に工事完了予定です。

病院改革

参加者 病院の特別会計に対し一般会計からの繰出金

5億円とか6億円の分について、決算ではどのように改善されたのか。

議員 今年度から地方公営企業法の全部適用となり、病院事業管理者が経営責任者となっており、これからの努力が反映されるものと思っています。

民生費

参加者 一般会計歳出の中で民生費は約51億円になっている。今後高齢化が進み民生費は増えていきそうだが、それに対し議員はどう考えているのか。

議員 これから高齢化が進み民生費がかさんでくるのは事実であると思います。少しでも増えないように体制をしたり、認知症になら

ないように周りの方で協力しあい、体づくりをしていかなければならないと思います。また、民生費は子育て支援や生活保護といったものも含まれています。

政務活動費

参加者 政務活動費について、市のホームページでどのような内容が公表されるのか。

議員 前年度分を一括して公表いたします。その際、会派ごとの領収書や収支報告書が公開の対象です。

道路除雪

参加者 南部地区の道路の除雪について、道路が狭くブルではいて両脇に置いていくだけでは、今の交通量に対しては対応できない状態だ。どのような対策があるのか。

議員 除雪に関しては市内各地で課題があることは承知しております。道が狭い箇所、雪捨て場が無い所な

ど、議員が一般質問等を通して住みよい環境にしていくよう努力してまいります。

老人福祉センター

参加者 老人福祉センターを抜本的に改革してほしい。

議員 老人福祉センターをより良くするため、いろいろな案やワークショップ等を活用して良いものができるよう提案してまいります。



活発な質疑・応答が交わされた報告会（米沢公民館）

行政視察報告

議会には、内部組織として、議案や様々な事案をより詳しく調査したり審議をするために、総務産業常任委員会と厚生文教常任委員会の二つの常任委員会が設置されています。議会の充実と行政課題の解決のため、各々テーマを定め先進地の行政視察を実施しました。その概要について報告します。

総務産業常任委員会

10月12日～14日

佐賀県鳥栖市

企業誘致の取り組みについて

鳥栖市の企業誘致の好条件が四点挙げられる。①抜群の交通アクセス②地震など自然災害が少ないこと③今後とも人口増が予測される労働力の充実④豊富な水資源。

恵まれた条件を活かし、製造業および流通業には固定資産税相当額を3カ年交付するほか、「IS O取得等奨励金」「環境保全等奨励金」「雇用奨励金」など多くの奨励金を定め企業の誘致を図っている。

昭和29年の市政施行と同時に工業誘致条例を制定し、6カ所の団

地に194社が立地、3399億円の出荷額は佐賀県一を誇る。

佐賀県嬉野市

人口減少対策について

嬉野市は、「自然減」「社会減」により2060年には1万5千人程度になるとの人口推計があり、ある程度の人口減は避けられないことを前提に、自分のまちに愛着と誇りを持てるようなまちづくりを進めるとともに、地域内外との交流促進に取り組んでいる。

また、人口減少の構造的な課題解決のため「嬉野市に住みたい・行きたい・びと」の流れをつくる「嬉野市で働きたい」「嬉野市で結婚・出産・子育てしたい」「嬉野市で安心して暮らしたい」地域

域をつくる」の4つの基本目標を定め、施策に取り組んでいる。

佐賀県神埼市

神埼市巡回バスについて

神埼市巡回バスは、民間バス路線の廃止と合併後の一体的なまちづくりを推進するため、「神埼市の交通弱者に対する公共交通整備」をテーマに①既存の定期路線を維持しながら新たな公共交通システムの構築②市民の交流促進と高齢者の身体や生活環境を考慮した移動手段の確保などを取り決め、実証運行を開始、数回の運行内容の見直しを経て、平成24年、本格運行に移行した。

利用促進の取り組みは、①周知用チラシ全戸配布②モデルコースの紹介③車両の改良④AEDの設置⑤各老人クラブへの訪問PR⑥市内公共交通路線案内マップの全戸配布⑦意見箱の設置⑧ホームページの活用などを実施している。

福岡県大野城市

まちなかわくわくパビリオンについて

まちなかわくわくパビリオンは、お店や自然・史跡などの地域資源

を活用した体験プログラムでまち全体のにぎわいを生み出すイベントで、1カ月で27のプログラムを実施した。

九州大学との官学連携プロジェクトで「地域資源や人材同士の結びつきがまちの魅力を高める」との提言から始まった。

三輪車3時間耐久レース、山歩き、水城を歩く、婚活・恋活、まち歩き、下大利駅前ハロウィンパーティー、各種体験教室などの参加者は年々増加している。



ともに創るまちづくりを学ぶ (大野城市)

厚生文教常任委員会

10月17日～19日

大阪府大東市

大東市こころふれあう手話言語条例について

大東市は、大阪府下市町村の中で聴力障害者協会の活動が活発で、手話言語法制定の活動をいち早くはじめ、協会、議会、行政の機運が高まり、平成27年9月、条例の制定に至った。

手話を覚えることが最終目的ではなく、すべての市民が安心して暮らし、つながりを深める地域社会の実現を目的としている。

手話通訳者の不足を課題としながらも、窓口業務の多い部局の職員研修に加え、全職員に広げる取り組み計画に、大東市の強い意気込みを感じることができた。

和歌山県有田市

病児・病後児保育について

当事業は、入院を必要としない程度の病状で、病気の急性期から回復期にあり、家庭での保育が困難な児童を一時的に預かる制度で、生後6カ月から小学3年生までを

対象に実施している。

市立病院管理棟内に設置、保育師1名、同一敷地内にある市立病院の看護師1名のスタッフで、業者委託で行っており、病院敷地内であることから保護者は安心して仕事に行くことができる強みがある。

有田市立そとはま保育所について

市立保育所の耐震診断の結果、改修・補修経費よりも新築の方が経費削減になるとして、2つの保育所を統合し新築した。

第7回キッズデザイン賞の「子供の産み育て支援デザイン地域・社会部門」で「少子化対策担当大臣賞」を受賞。極力部屋の間仕切りを無くした解放的な空間が特徴で、保育所を「まち」に見立て、子どもたちは、広場とホームを結ぶ路地をめぐるように駆け巡り、まち（保育所）のすべてが遊び場になる空間と位置づけている。

さらに、地域子育て支援センターが併設され、育児サークル支援、育児相談、育児講座などを月曜日から金曜日まで開設し、6千人が利用している。

和歌山県海南市

赤ちゃんの駅について

この事業は、公共施設内の一室に乳幼児用ベッド等を置き、授乳やオムツ替えのスペースとして活用するもので、現在7カ所に設置されている。また、婦人会から寄贈を受けたテント1張とおむつ交換台1台で、移動式赤ちゃんの駅として貸し出ししており、赤ちゃんを抱える母親にとって外出がしやすくなり、心強い味方になっているが、まだ公共施設に限られないことが課題としている。

地域子育て支援センターについて

私立保育所の新設時に、子育て



明るい施設・子育て支援センター（海南市）

支援策充実のため、市が「地域子育て支援センター」設置を要望し、事業者の了解を得て業務委託の形態で開始した事業で、現在3カ所で実施している。

未就園児とその保護者を応援するための施設が市民に受け入れられ、また必要とされていることを実感した。

大阪府豊川市

英語村事業について

平成26年度より、英語を使う必然性のある場として、教育研修センター内に児童・生徒が英語だけで過ごす「英語村」を設置した。小中一貫教育で身につけてきた英語力を一層向上させ、グローバルな視点を持ち、世界に羽ばたく子どもの育成を目指すため、英語だけで活動する場を設け、英語が通じたという喜びや楽しさを感じさせ、英語に対する意欲をさらに高めることを目的としている。

6人の外国人英語講師と児童生徒が一日中英語だけで過ごす様子、楽しげに活動する姿に、事業の充実が伺えた。

市民の声



白岩中町

大沼 丈夫さん

各家庭に配布される議会だよりを拝読する事で、議会の動きや各議員の一般質問、執行側の答弁内容が掲載されているので、市政の施策や遂行状況を知る事が出来ます。当市の教育、福祉、医療、介護、地域振興、

産業振興、町づくりなどの方向性がわかり大変有意義に感じています。

二元代表制における議会（議事機関）と首長（執行機関）の関係において、心豊かで住みよい地域、住んで良かったと思える町づくりを、政策提案から執行までの政策過程全体にわたって、両者がそれぞれの立場を活かし住民の声を十分に汲み取り、切磋琢磨することで多様化する地域住民のニーズを市政に反映して頂ければと思っております。

3月定例会の日程(予定)

- 2月28日(火) 本会議(議案上程、説明)
- 3月2日(木) 本会議(一般質問)
- 6日(月) 本会議(一般質問)
- 7日(火) 本会議(質疑)、予算特別委員会、各委員会・分科会
- 9日(木) 予算特別委員会、本会議(採決・質疑)各委員会・分科会
- 10日(金) 各委員会・分科会
- 13日(月) 各委員会・分科会
- 14日(火) 各委員会・分科会
- 17日(金) 予算特別委員会、本会議(採決)

※いずれも9時30分から開会します。
 ※日程は変更になる場合があります。
 議会事務局(86-2111)にお問い合わせください。

議会の傍聴においでください

本会議を傍聴する際には、受付簿に住所氏名を記入の上、議場にお入りください。

議会の会議は原則公開です。

■3月定例会の請願・陳情の締め切りは2月22日(水)正午までです。



緑町4町会

鈴木 哲夫さん

緑町4町会は寒河江工業高校と技術交流プラザ及び工業団地第2公園との間に位置し、約20年前に分譲された新しい48世帯約170人の住宅団地です。西方には中央工業団地を控え閑静で(時には高校球児の歓声も聞こえますが)緑豊かな団地です。またスーパー・

病院も比較的近くにあり便利で自慢の地区です。

緑町会合同活動としてサマーフェスティバルで工業団地企業様と交流、また秋の子供神輿祭り、敬老会等を開催、融和を図っています。4町会独自では観桜会、芋煮会、炉辺会ろべたかいの恒例行事で親睦を深めています。

今後とも工業高校、「若草のみち」の皆さまと連携し、緑豊かで花の多いきれいなまちづくりを進めていくとともに安心して暮らしていけます。まちづくりに努めていきます。

編集後記

あけましておめでとうございませう。

昨年は4月の熊本地震から鳥取地震、福島沖地震、北海道・岩手県の水害と自然災害が非常に多い年でありました。

平成28年第4回定例会は市長選挙を控え、例年より早い日程で終了しました。今定例会は、一般会計補正予算や国民健康保険特別会計補正予算、他に条例改正等、16案件の審議を経たところです。

議会だよりは、編集委員6人の手で試行錯誤を重ね編集しております。ご批評を賜れば幸いです。

また、今後とも皆様に、この「議会だより」、あるいは市ホームページ等で議会内容を詳しくお知らせするよう努めます。

一段と寒さも身にしむ季節です。くれぐれもご自愛のほどお祈りいたします。

(工藤記)



毎年にぎわうサマーフェスティバル